

10年後、どんな村にしたい(なってほしい)か?

例えば

子どもたちの笑顔があふれた

田畑や八ヶ岳の風景が自慢

若い人が沢山移住している村

村の総人口が〇万人 など

10年後も  
\* 原野と山と水  
(観光地)  
広域の農業も行う村

10年後の  
\* 里がきれいに見える村  
(自然環境を大切に)

自立した  
経済

“おれや”  
“おれ”  
“おれ”  
村

今の景観の維持  
こと

若者の居住性への  
持込力のある村に  
・仕事  
・住むこと  
・福祉(子育て)

観光地としての  
景観を守る  
ガイドライン  
(家並み)

・緑にあふれ、  
水空気がきれい、  
農地の風景に満ちた、  
八ヶ岳の見える  
景観の良い高原。

美しい自然と  
笑顔あふれる  
住み心地  
を理想とする村を  
あこがlish.

小規模の農業が  
沢山の需要に  
機能している  
村。

村内の暮らしと  
産業に必要の  
エネルギーを  
自給できる村。

10年後をイメージした村の実現のために必要な取り組み

例えば

若い人が農業に携われる環境づくり

美しい村を保つために森林の手入れ、活用

子育て支援として、医療費補助の継続 など

村有林  
の開放

森林  
の手入れ  
\* マスタープランの  
使用

特色ある  
農産物の生産

エゴマブランド  
の作りこみ

エネルギーの  
地域消費  
(バイオマス)  
\* 薪炭の活用

今後風土に  
あった農産物  
の生産

・景観破壊、  
\* 道路と規制の  
条例や法律の整備

・農地が  
いとも簡単に  
開発されてしまう  
ための規制

エネルギーの  
自立  
・家庭エネルギー  
の自立  
・産学官  
エネルギーの自立

持続可能な  
環境環境  
エネルギー産業  
住み心地  
自立(生活コスト  
の削減)

・電線等の地帯化

・保全地区以外(市)の  
景観形成の策を

資源の循環  
・資源の抑制(水  
・エネルギー)  
・LCAの基盤  
評価の仕組み

Japan Vision  
\* 社会と環境  
2050年  
社会・環境・経済  
の3つの目標

・起業支援  
活動を行う  
→ 就業促進  
→ 支援活動の  
実施

・エネルギー  
社内新規事業  
を支援

・産学官  
情報交換  
を促進

米次産業の  
発展  
・後継者の育成  
\* 農地・農機  
の活用

・何のための  
育児支援と  
充実

・再生可能  
エネルギーの  
ための取り組み  
→ 地域存続の鍵

・省エネルギーの  
ための取り組み  
を普及

学校教育  
\* 基礎学力  
の向上  
\* 学習意欲  
の向上

農村の  
未来を  
守る

その他

底ボトム  
\* 産学官  
\* 産学官  
\* 産学官

田舎の  
風景を  
守る